

成果イメージ 帰国・外国人児童生徒等指導協力派遣事業

事業内容

事業目的

- ◆ 帰国・外国人児童生徒等に対し日本語指導並びに適応指導を行う指導協力者を派遣することにより、学校教育における帰国・外国人児童生徒等の教育の充実を目的とします。
- ◆ 個別指導（進路指導・生活指導等）を実施する際に、母語支援員を派遣する事により、学校・家庭とが協力して子育てに関わる事を目的とします。
- ◆ プレスクールを実施する事により、学校生活に早期に適応できることを目指します。また、保護者に対し日本の学校生活についての理解を進めます。

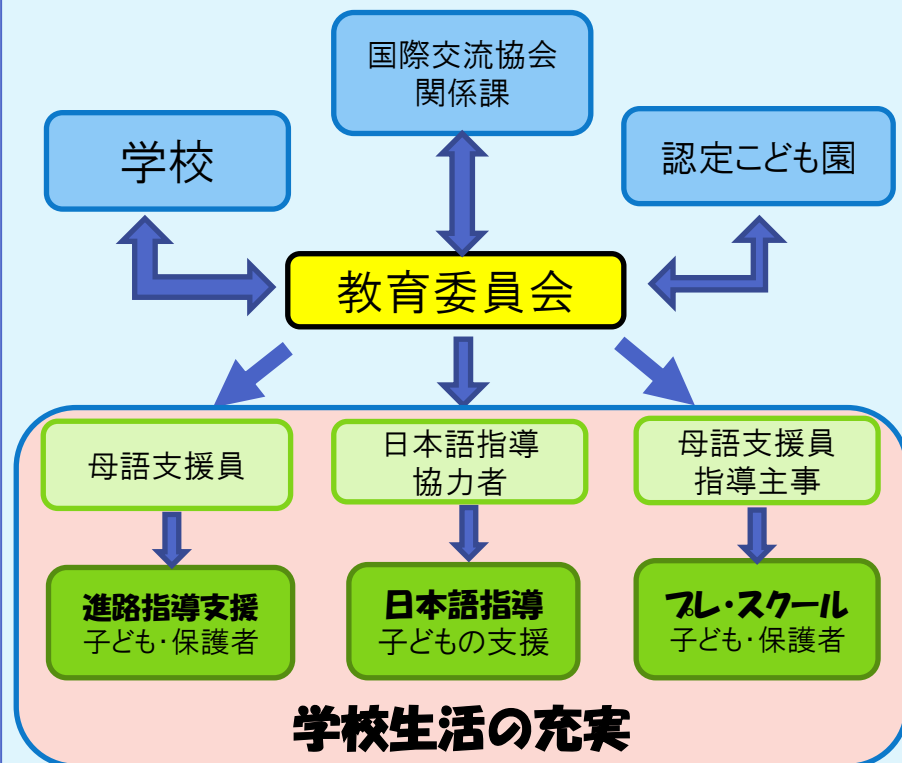
事業概要

- ◆ 日本語指導が必要な児童生徒が在籍する学校に、指導協力者を派遣し、日本語指導を行います。
- ◆ 面談時に学校や保護者からの要請を受け、母語支援員を派遣し、学校・保護者の相互理解を支援します。
- ◆ 外国にルーツを持ち日本語が理解できない子どもを対象にプレスクールを実施し入学後の学校生活を疑似体験します。

事業実施による効果

- ・学校生活や日常生活に少しでも早く慣れることができます。
- ・児童生徒同士の仲間づくりが進みます。
- ・学校の授業内容が理解できるようになります。
- ・中学卒業後の進路について、保護者の理解がすすみます。
- ・将来、国際都市市原を担う子ども達の育成を推進します。

事業イメージ



きめ細かな指導

	要望児童生徒延べ数	1講座回数	開設講座数	一講座の人数
2025年度	259	31	72	3.6